

令和5年度上田市立川辺小学校グランドデザイン

【長野県の学校
教育の理念】

子どもの内なる力を伸ばす教育

地域と共に歩む学校

学校教育目標

たくましく かしこい子どもの育成

【めざす子どもの姿】

- 深く考え取り組む子ども【知】
- 思いやりのある子ども【徳】
- 健康でがんばりのきく子ども【体】

【上田市教育大綱】

輝く上田の
未来を紡ぐ人づくり

- 確かな学力を養う
- グローバルな能力を
培う
- ふるさと上田に
学ぶ

【学級経営方針】

「誰一人取り残すことのない、安心感のある学校づくりを目指して」
～「予測困難な時代」を、共にたくましく生き抜く子どもたちを育てるために～

【児童の実態（よさのとらえ）】

- ・学習に、素直に取り組める。
- ・一生懸命、話を聞こうとする。
- ・言われたことにまじめに取り組む。
- ・前向きな気持ちをもっている。

【地域・保護者の願い】

- ・友だちの考えを大切に、主体的に学ぶことができる。
- ・明るく、はっきりと挨拶できる。
- ・健康で、元気に活動できる。

かんがえよう

- 最後まで話を聞く
- 自分の考えを持つ
- 進んで伝え合う

つなげよう

- 心のこもったあいさつをする
- 歌声をひびかせる
- 相手を思いやる気持ちを持つ

きたえよう

- 最後まであきらめず物事に取り組む
- 元気に体を動かす
- 時間いっぱい無言になるそうじをする

「本年度の重点目標」（研究テーマ）

一人ひとりの子どもの「よさ」に目を向け、学びを深める授業づくり
～教師のまなざしに視点を当てて～

学力向上に関わって ～授業改善を進めるための取り組み～

主体的・対話的で深い学び

授業のユニバーサルデザイン(UD)化

- ・子ども達の個性や可能性を肯定的にとらえ、それが発揮できる学習展開や支援を授業に位置付ける。
- ・全ての児童にとって分かりやすい授業、個に寄り添った支援の充実を図る。
- ・川辺小UDスタンダードに全校で取り組む。

安心・安全な集団づくり

- ・学級、学年、異学年集団の活動、児童会等を通して、豊かな関わり合いの中からお互いを認め大切にする思いを育む。
- ・各種アンケート、教育相談週間、日常の様子を観察等から児童理解を深め、職員間で情報を共有しあい、対応を協議しながら児童が安心・安全に過ごせる学校づくりを進める。

伝え合い、学び合う授業

- ・学習対象との対話、教材との話、仲間や教師との対話、自己との対話のある授業づくりを行う。
- ・子どもの願い、気づき、思いを「聞く」「つなぐ」ことを大切にする。お互いを認め合う関係の中で児童一人一人が自信を持ち、期待をもって更なる学びへと向かうことができるようにする。
- ・タブレットを活用した授業づくりを行う。

【学力定着を評価するための検証方法】（達成目標と検証時期）

- 国語・生活科、総合的な学習・UDを重点に据え、自己目標を設定し、振り返り・検証を行う（学期ごと）
- 国語と算数の単元テストで、全国平均と比較を行い、指導の見返しを行う（各学期）
- 児童評価で「授業がわかりやすい」を95%以上にする（学校評価アンケート 年2回）

【教職員の指導力向上のための研修】（研修内容と頻度）

- 学力向上・ICT活用にかかわる研修を受けた職員が職員会等で全体研修を行う（随時）
- 学年会で教材研究や児童理解を深める。また、アセスやNINO分析を行う時間を位置づける
- 全校研究授業、公開授業を積極的に行い、様々な授業から学ぶ場を設け、自分の実践に活かす

《日常生活で大切にしていくこと》

- 地域の方々と学ぶ体験・交流学習の推進
- 思いやりの心をはぐくむ道徳・日常生活における人権同和福祉教育
- 安心して自分のよさを発揮できる集団、お互いのよさを認め合う集団づくり
- 発達段階に応じて適切な学習環境を整え、可能性を伸ばす教育（「学びのユニバーサルデザイン化」）
- 自分の命は自分で守る習慣と態度の育成（食育学習、登校班、交通安全、危機対応）